

平成 27 年度第 2 回鴨川市介護保険運営協議会

- ・ 日 時 平成 28 年 3 月 24 日 (木)
午後 1 時 30 分～
- ・ 場 所 鴨川市総合保健福祉会館
2 階 研修室

1. 開 会

2. あいさつ 榎本 豊 会長
長谷川 孝夫 鴨川市長

3. 議 件

- (1) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況について【資料 1】
- ①介護保険事業の推移について (説明：長幡祐自 介護保険係長)
 - ②介護予防事業について (説明：山口隆司 保健予防係長)
 - ③高齢者福祉サービスについて (説明：佐久間奈津子 地域ささえあい係長)
- (2) 地域包括支援センター事業について【資料 2】
(説明：平川健司 主査、影山 光一主査)
- (3) 介護予防日常生活総合支援事業に係る事業所指定について【資料 3】
(説明：平川健司 主査)

4. その他

5. 閉 会

※会議終了後、「特別養護老人ホーム南小町」の見学

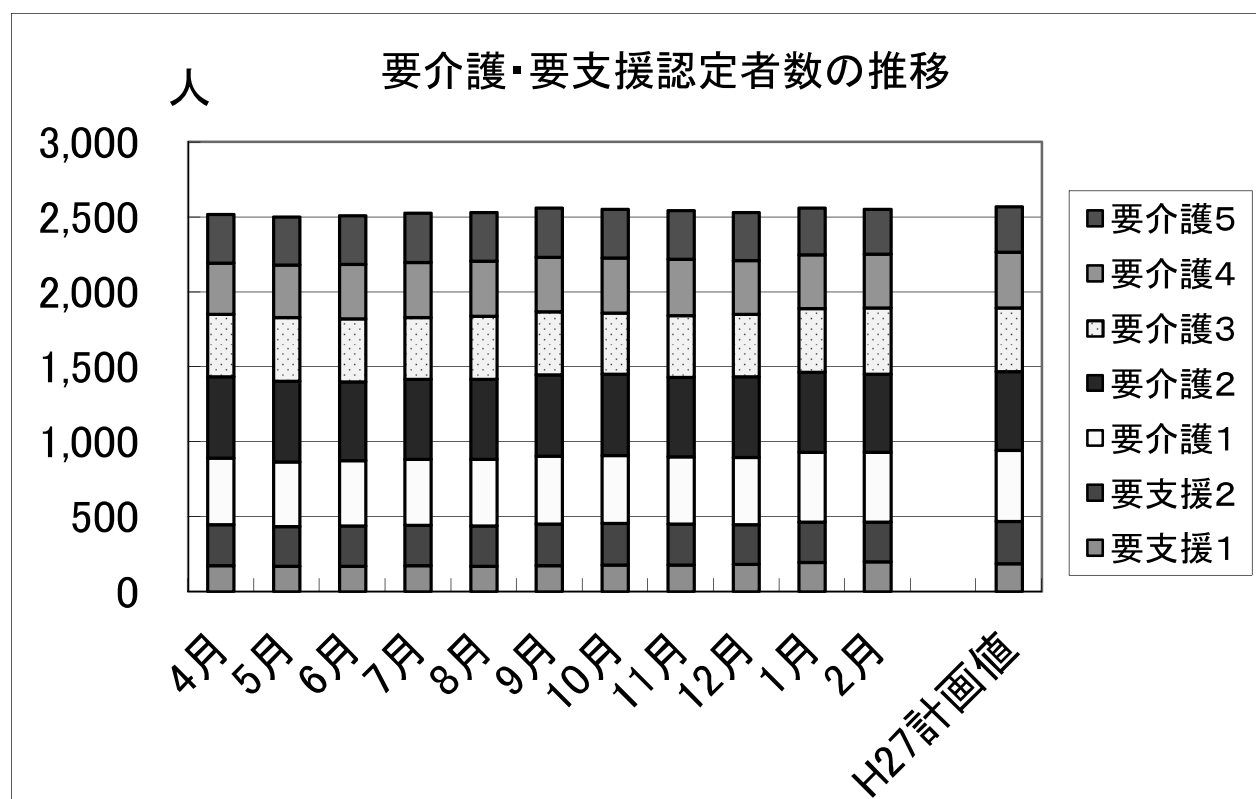
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の
進捗状況等について

- ①介護保険事業の推移について(P1～P11)
- ②介護予防事業について(P12～P18)
- ③高齢者福祉サービスについて(P19～P21)

1. 介護保険事業の推移について

①要介護・要支援認定者数の推移

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
平成27年4月	175	271	446	543	419	339	325	217	1,843	2,289
平成27年5月	171	262	433	540	427	350	320	211	1,848	2,281
平成27年6月	172	265	437	527	422	364	324	207	1,844	2,281
平成27年7月	176	266	442	532	417	364	328	211	1,852	2,294
平成27年8月	172	269	441	534	422	369	323	208	1,856	2,297
平成27年9月	176	277	453	539	423	366	329	208	1,865	2,318
平成27年10月	179	275	454	542	411	366	324	206	1,849	2,303
平成27年11月	179	271	450	531	411	378	322	203	1,845	2,295
平成27年12月	181	268	449	534	421	359	317	200	1,831	2,280
平成28年1月	195	269	464	534	428	361	308	195	1,826	2,290
平成28年2月	199	266	465	522	441	360	301	203	1,827	2,292
(介護度別割合)	8.7%	11.6%	20.3%	22.8%	19.2%	15.7%	13.1%	8.9%	79.7%	100%
H27計画値との比較	105.3%	94.3%	98.7%	99.6%	102.6%	97.3%	99.0%	84.6%	97.8%	98.0%
H27計画値	189	282	471	524	430	370	304	240	1,868	2,339



②要介護・要支援認定者に対する受給者割合

(平成27年4月末の要介護・要支援認定者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
平成27年4月	175	271	446	543	419	339	325	217	1,843	2,289

(平成27年4月分の介護サービス受給者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
居宅介護(介護予防)サービス受給者数	105	180	285	418	320	193	141	79	1,151	1,436
地域密着型(介護予防)サービス受給者数		0	0	10	23	30	36	22	121	121
施設介護サービス受給者数				18	40	99	141	98	396	396
合 計	105	180	285	446	383	322	318	199	1,668	1,953
要介護・要支援認定者に対する割合	60.0%	66.4%	63.9%	82.1%	91.4%	95.0%	97.8%	91.7%	90.5%	85.3%

(平成28年2月末の要介護・要支援認定者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
平成28年2月	199	266	465	522	441	360	301	203	1,827	2,292

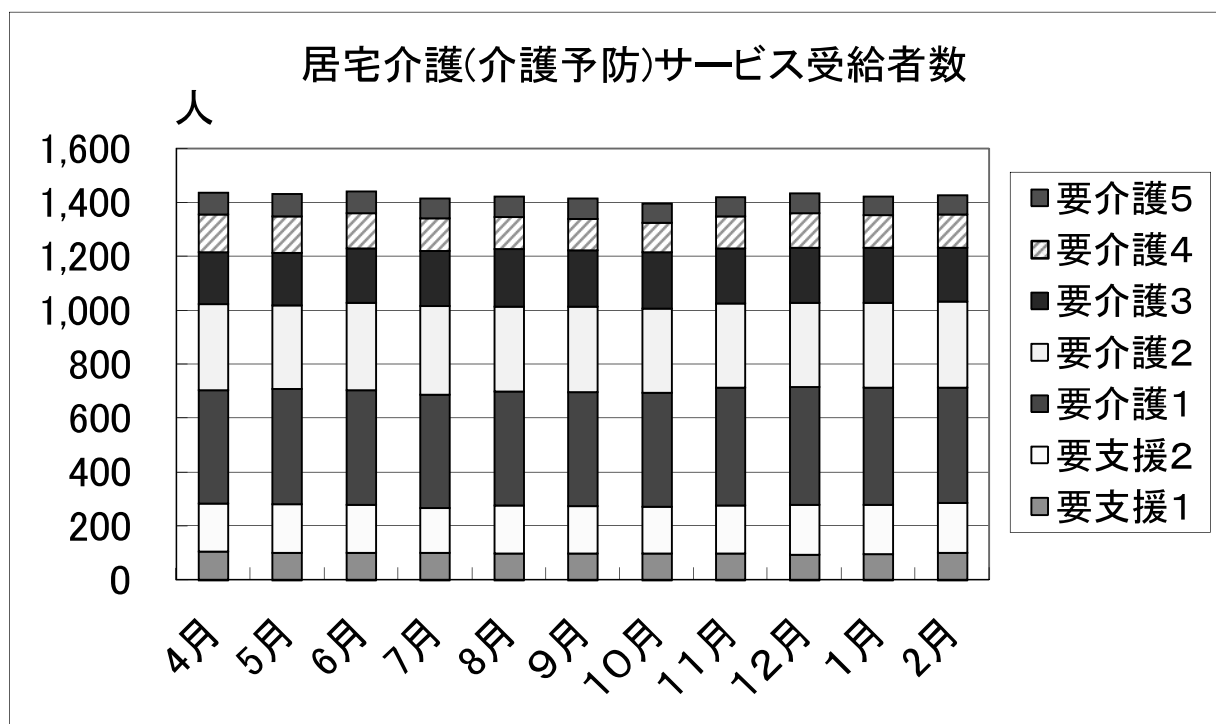
(平成28年2月分の介護サービス受給者数)

区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
居宅介護(介護予防)サービス受給者数	102	185	287	426	321	200	122	71	1,140	1,427
地域密着型(介護予防)サービス受給者数		1	1	10	29	35	24	20	118	119
施設介護サービス受給者数				22	40	122	158	108	450	450
合 計	102	186	288	458	390	357	304	199	1,708	1,996
要介護・要支援認定者に対する割合	51.3%	69.9%	61.9%	87.7%	88.4%	99.2%	101.0%	98.0%	93.5%	87.1%

③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

ア 居宅介護(介護予防)サービス受給者数

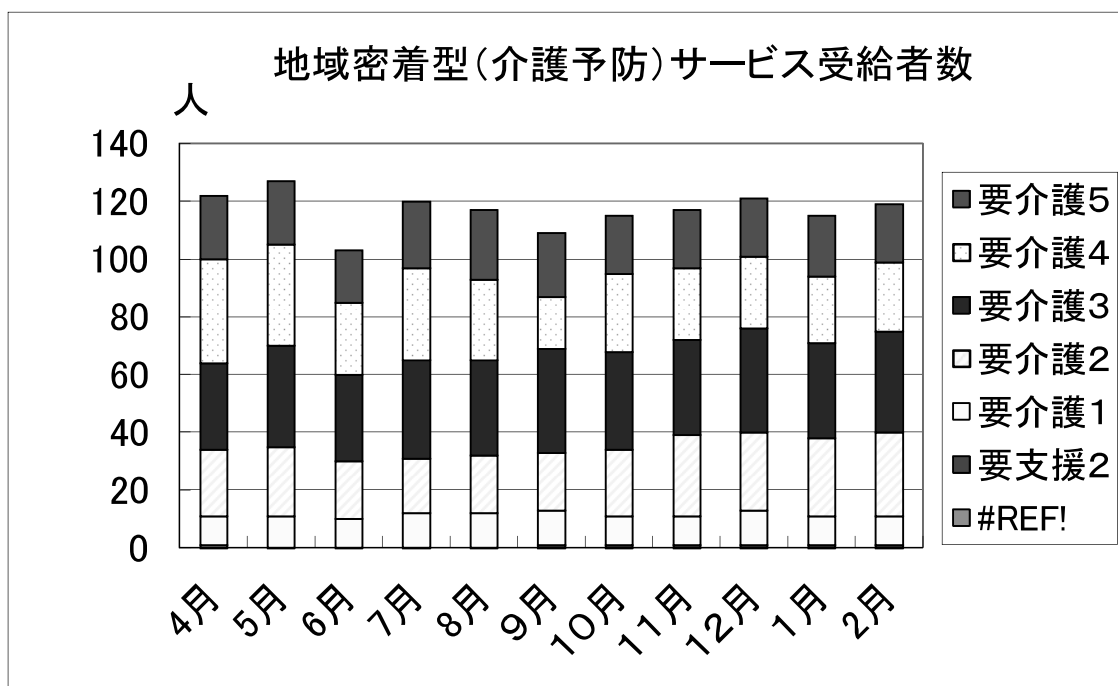
区 分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
平成27年4月	105	180	285	418	320	193	141	79	1,151	1,436
平成27年5月	102	179	281	427	312	194	136	82	1,151	1,432
平成27年6月	101	178	279	424	325	202	132	80	1,163	1,442
平成27年7月	101	166	267	420	331	204	119	75	1,149	1,416
平成27年8月	100	176	276	423	316	213	118	77	1,147	1,423
平成27年9月	99	175	274	422	318	210	116	75	1,141	1,415
平成27年10月	99	173	272	422	313	210	108	71	1,124	1,396
平成27年11月	98	179	277	437	313	203	119	72	1,144	1,421
平成27年12月	94	185	279	436	314	205	127	73	1,155	1,434
平成28年1月	97	183	280	434	315	204	121	69	1,143	1,423
平成28年2月	102	185	287	426	321	200	122	71	1,140	1,427
(介護度別割合)	7.1%	13.0%	20.1%	29.9%	22.5%	14.0%	8.5%	5.0%	79.9%	100%
平成27年4月との比較	97.1%	102.8%	100.7%	101.9%	100.3%	103.6%	86.5%	89.9%	99.0%	99.4%



③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

イ 地域密着型(介護予防)サービス受給者数

区 分	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	合計
平成27年4月	0	0	10	23	30	36	22	121	121
平成27年5月	0	0	11	24	35	35	22	127	127
平成27年6月	0	0	10	20	30	25	18	103	103
平成27年7月	0	0	12	19	34	32	23	120	120
平成27年8月	0	0	12	20	33	28	24	117	117
平成27年9月	1	1	12	20	36	18	22	108	109
平成27年10月	1	1	10	23	34	27	20	114	115
平成27年11月	1	1	10	28	33	25	20	116	117
平成27年12月	1	1	12	27	36	25	20	120	121
平成28年1月	1	1	10	27	33	23	21	114	115
平成28年2月	1	1	10	29	35	24	20	118	119
(介護度別割合)	0.8%	0.8%	8.4%	24.4%	29.4%	20.2%	16.8%	99.2%	100%
平成27年4月との比較	—	—	100.0%	126.1%	116.7%	66.7%	90.9%	97.5%	98.3%

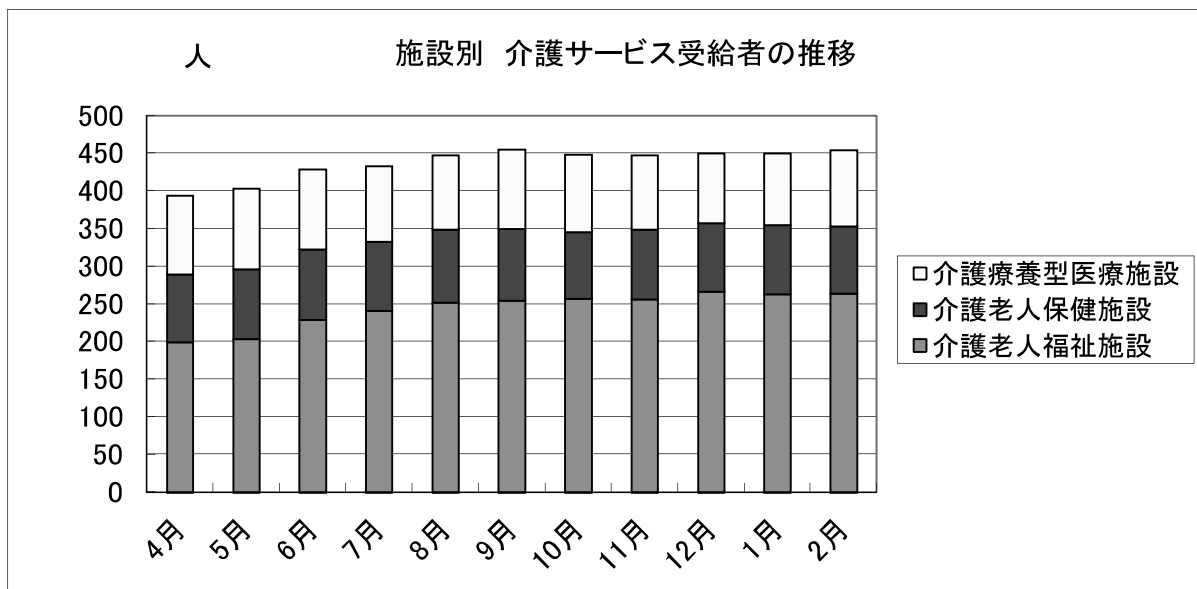
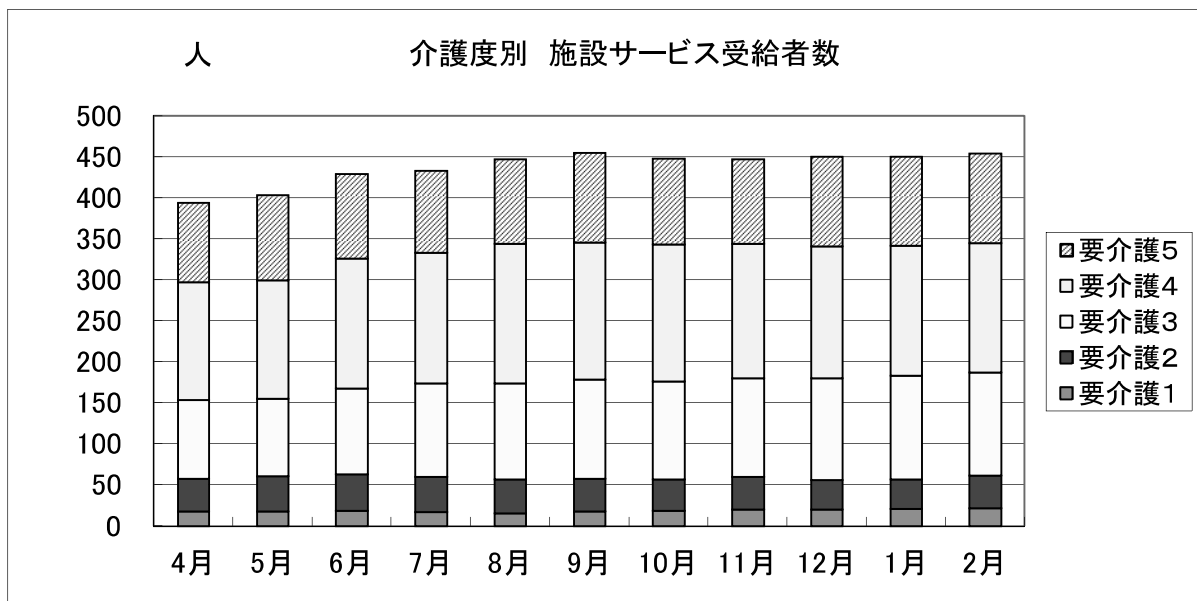


③居宅介護(介護予防)・地域密着型(介護予防)・施設介護サービス受給者数

ウ 施設介護サービス受給者数

	施設区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計
平成27年4月報告分	介護老人福祉施設	6	16	61	70	46	199
	介護老人保健施設	11	17	24	24	14	90
	介護療養型医療施設	1	7	11	49	37	105
	合計	18	40	96	143	97	394
平成27年5月報告分	介護老人福祉施設	6	18	56	74	49	203
	介護老人保健施設	11	18	27	22	15	93
	介護療養型医療施設	1	7	11	49	39	107
	合計	18	43	94	145	103	403
平成27年6月報告分	介護老人福祉施設	6	17	67	88	51	229
	介護老人保健施設	11	20	26	22	14	93
	介護療養型医療施設	2	7	12	48	38	107
	合計	19	44	105	158	103	429
平成27年7月報告分	介護老人福祉施設	4	17	76	91	53	241
	介護老人保健施設	12	20	26	21	13	92
	介護療養型医療施設	1	6	12	47	34	100
	合計	17	43	114	159	100	433
平成27年8月報告分	介護老人福祉施設	4	18	76	99	55	252
	介護老人保健施設	12	20	27	26	12	97
	介護療養型医療施設	0	3	14	45	36	98
	合計	16	41	117	170	103	447
平成27年9月報告分	介護老人福祉施設	4	16	79	99	56	254
	介護老人保健施設	12	21	27	25	11	96
	介護療養型医療施設	2	3	15	43	42	105
	合計	18	40	121	167	109	455
平成27年10月報告分	介護老人福祉施設	4	16	81	98	58	257
	介護老人保健施設	13	18	22	24	11	88
	介護療養型医療施設	2	4	16	45	36	103
	合計	19	38	119	167	105	448
平成27年11月報告分	介護老人福祉施設	4	16	83	96	57	256
	介護老人保健施設	13	21	22	26	11	93
	介護療養型医療施設	3	3	15	42	35	98
	合計	20	40	120	164	103	447

	施設区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計
平成27年12月報告分	介護老人福祉施設	4	16	89	95	62	266
	介護老人保健施設	13	18	20	27	13	91
	介護療養型医療施設	3	2	15	39	34	93
	合計	20	36	124	161	109	450
平成28年1月報告分	介護老人福祉施設	4	16	84	96	63	263
	介護老人保健施設	13	18	20	27	14	92
	介護療養型医療施設	4	2	22	36	31	95
	合計	21	36	126	159	108	450
平成28年2月報告分	介護老人福祉施設	3	18	85	94	64	264
	介護老人保健施設	14	20	17	27	11	89
	介護療養型医療施設	5	2	23	37	34	101
	合計	22	40	125	158	109	454
	(介護度別割合)	4.8%	8.8%	27.5%	34.8%	24.0%	100%

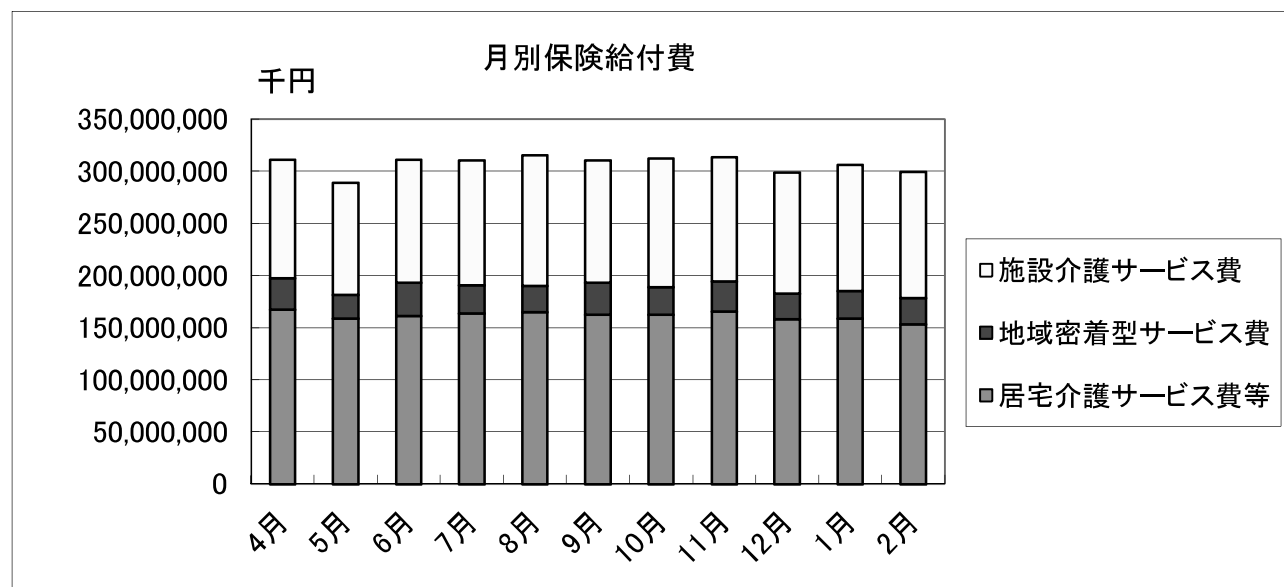


④保険給付費について

区分(審査月)	居宅介護サービス費等	地域密着型サービス費	施設介護サービス費	合 計	対前月伸率
平成27年4月	167,349,205 円	29,714,841 円	113,523,657 円	310,587,703 円	
平成27年5月	158,488,830 円	22,887,756 円	107,555,043 円	288,931,629 円	93.0%
平成27年6月	161,338,470 円	31,570,938 円	118,053,579 円	310,962,987 円	107.6%
平成27年7月	163,519,501 円	27,241,992 円	119,733,790 円	310,495,283 円	99.8%
平成27年8月	164,682,222 円	25,295,832 円	124,912,468 円	314,890,522 円	101.4%
平成27年9月	162,251,498 円	31,002,766 円	116,789,086 円	310,043,350 円	98.5%
平成27年10月	162,234,549 円	26,272,751 円	123,662,709 円	312,170,009 円	100.7%
平成27年11月	165,321,468 円	28,590,075 円	119,335,280 円	313,246,823 円	100.3%
平成27年12月	157,710,933 円	24,726,282 円	116,433,390 円	298,870,605 円	95.4%
平成28年1月	158,772,831 円	26,476,550 円	120,804,345 円	306,053,726 円	97.7%
平成28年2月	152,772,230 円	25,566,809 円	120,735,151 円	299,074,190 円	100.1%
合 計(a)	1,774,441,737 円	299,346,592 円	1,301,538,498 円	3,375,326,827 円	
給付費に対する割合	52.6%	8.9%	38.6%	100%	

H27年間見込み額(b) ((a)×12/11)	1,935,754,622 円	326,559,919 円	1,419,860,180 円	3,682,174,720 円
-----------------------------	-----------------	---------------	-----------------	-----------------

H27計画値(c)	2,154,357,534 円	371,434,000 円	1,404,780,000 円	3,930,571,534 円
計画値に対する割合 ((b)/(c))	82.4%	80.6%	92.7%	85.9%



介護給付費準備基金積立金の状況

第4期	1. 平成21年度 (当初予算繰入額)	+	11,879,000 円 54,672,864 円	歳出	+	計上
	2. 平成21年9月補正 (平成20年度精算による積立)	+	17,664,000 円 72,336,864 円	歳出	+	計上
	3. 平成21年12月補正	-	417,000 円 71,919,864 円	歳出	-	計上
	4. 平成22年3月補正専決	+	996,000 円 72,915,864 円	歳出	+	計上
	5. 平成22年度 (当初予算繰入額)	+	31,021,000 円 103,936,864 円	歳出	+	計上
	6. 平成22年9月補正 (平成21年度精算による積立)	+	35,439,000 円 139,375,864 円	歳出	+	計上
	7. 平成22年12月補正	-	22,612,000 円 116,763,864 円	歳入	当初+12月で	計上分
	8. 平成23年3月補正	-	9,315,000 円 107,448,864 円	歳出	-	計上
	9. 平成23年度 (当初予算繰入額)	-	32,185,000 円 75,263,864 円	歳入	+	計上
	10. 平成23年9月補正 (平成22年度精算による積立)	+	8,178,000 円 83,441,864 円	歳出	+	計上
	11. 平成23年12月補正	-	55,000 円 83,386,864 円	歳出	-	計上
	12. 平成24年3月補正	+	2,560,000 円 85,946,864 円	歳出	+	計上
第5期	13. 平成24年度 (当初予算繰入額)	+	7,098,000 円 93,044,864 円	歳出	+	計上
	14. 平成24年9月補正 (平成23年度精算による積立)	+	22,791,000 円 115,835,864 円	歳出	+	計上
	15. 平成24年12月補正	+	23,346,000 円 139,181,864 円	歳出	+	計上
	16. 平成25年2月補正	-	28,000 円 139,153,864 円	歳出	-	計上
	17. 平成25年度 (当初予算繰入額)	+	8,804,000 円 147,957,864 円	歳出	+	計上
	18. 平成25年9月補正 (平成24年度精算による積立)	+	31,700,000 円 179,657,864 円	歳出	+	計上
	19. 平成25年12月補正	-	34,121,000 円 145,536,864 円	歳入	+	計上
	20. 平成25年3月補正	-	8,190,000 円 137,346,864 円	歳出	-	計上
	21. 平成26年度 (当初予算繰入額)	-	18,444,000 円 118,902,864 円	歳入	+	計上
	22. 平成26年9月補正 (平成25年度精算による積立)	+	47,317,000 円 166,219,864 円	歳出	+	計上
	23. 平成26年12月補正	-	23,385,000 円 142,834,864 円	歳出	-	計上
	24. 平成26年3月補正	+	29,763,000 円 172,597,864 円	歳出	+	計上
第6期	25. 平成27年度 (当初予算繰入額)	+	32,157,000 円 204,754,864 円	歳出	+	計上
	26. 平成27年9月補正 (平成26年度精算による積立)	+	7,384,000 円 212,138,864 円	歳出	+	計上
	26. 平成27年12月補正	-	26,459,000 円 185,679,864 円	歳出	-	計上
	27. 平成27年3月補正	+	38,962,000 円 224,641,864 円	歳出	+	計上
	28. 平成28年度 (当初予算繰入額)	+	43,349,000 円 267,990,864 円	歳出	+	計上

平成28年度 介護保険特別会計 前年度予算比較表

■歳入

(単位:千円)

歳 入							
款	項	目	節	28年度当初	27年度当初	比較増減	28年度/27年度
1保険料	1介護保険料			843,055	838,349	4,706	100.56%
		1第1号被保険者保険料	1現年度分特別徴収保険料	767,106	741,132	25,974	103.50%
			2現年度分普通徴収保険料	71,859	93,063	△ 21,204	77.22%
			3滞納繰越分	4,090	4,154	△ 64	98.46%
2国庫支出金	1国庫負担金	1介護給付費負担金	1現年度分	685,740	697,806	△ 12,066	98.27%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
	2国庫補助金	1調整交付金	1現年度分	271,158	272,325	△ 1,167	99.57%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		2地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業)	1現年度分	16,669	10,057	6,612	165.75%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		3地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業以外の事業)	1現年度分	27,835	29,697	△ 1,862	93.73%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
3支払基金交付金	1支払基金交付金	1介護給付費交付金	1現年度分	1,084,633	1,089,301	△ 4,668	99.57%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		2地域支援事業支援交付金	1現年度分	18,670	11,264	7,406	165.75%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
4県支出金	1県負担金	1介護給付費負担金	1現年度分	573,209	566,561	6,648	101.17%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
	2県補助金	1地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業)	1現年度分	8,334	5,028	3,306	165.75%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		2地域支援事業交付金(介護予防・日常生活総合事業以外の事業)	1現年度分	13,917	14,848	△ 931	93.73%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
5財産収入	1財産運用収入	1利子及び配当金	1基金利子	1	1	0	100.00%
6繰入金	1一般会計繰入金			642,688	642,925	△ 237	99.96%
		1介護給付費繰入金	1現年度分	484,211	486,295	△ 2,084	99.57%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		2地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活総合事業)	1現年度分	8,334	5,028	3,306	165.75%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		3地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活総合事業以外の事業)	1現年度分	13,917	14,848	△ 931	93.73%
			2過年度分	1	1	0	100.00%
		4その他一般会計繰入金	1-1職員給与費等繰入金(介護保険職員分)	77,620	75,836	1,784	102.35%
			1-2職員給与費等繰入金(地域支援事業職員分)	19,734	25,571	△ 5,837	77.17%
			2事務費繰入金(介護保険事業分)	30,816	35,344	△ 4,528	87.19%
	3その他一般会計繰入金(低所得者保険料)		8,053	0	8,053	-	
2基金繰入金	2介護給付費準備基金繰入金	1介護給付費準備基金繰入金	1	1	0	100.00%	
7繰越金	1繰越金	1繰越金	1繰越金	1	1	0	100.00%
8諸収入	1延滞金及び過料	1第1号被保険者延滞金	1第1号被保険者延滞金	1	1	0	100.00%
		2過料	1過料	1	1	0	100.00%
	2市預金利子	1市預金利子	1預金利子	1	1	0	100.00%
	3雑入	1第三者納付金	1第三者納付金	1	1	0	100.00%
		2返納金	1返納金(介護給付費返納金)	1	1	0	100.00%
			2返納金(介護保険料返納金)	1	1	0	100.00%
		3雑入	1雑入	1	1	0	100.00%
			3配食サービス利用料	4,826	4,644	182	103.92%
			7成年後見等審判請求費用本人負担分	1	1	0	100.00%
			8成年後見等審判請求費用本人負担分(過年度分)	1	1	0	100.00%
合 計				4,190,755	4,182,826	7,929	100.19%

平成28年度 介護保険特別会計 前年度予算比較表

■歳出

(単位:千円)

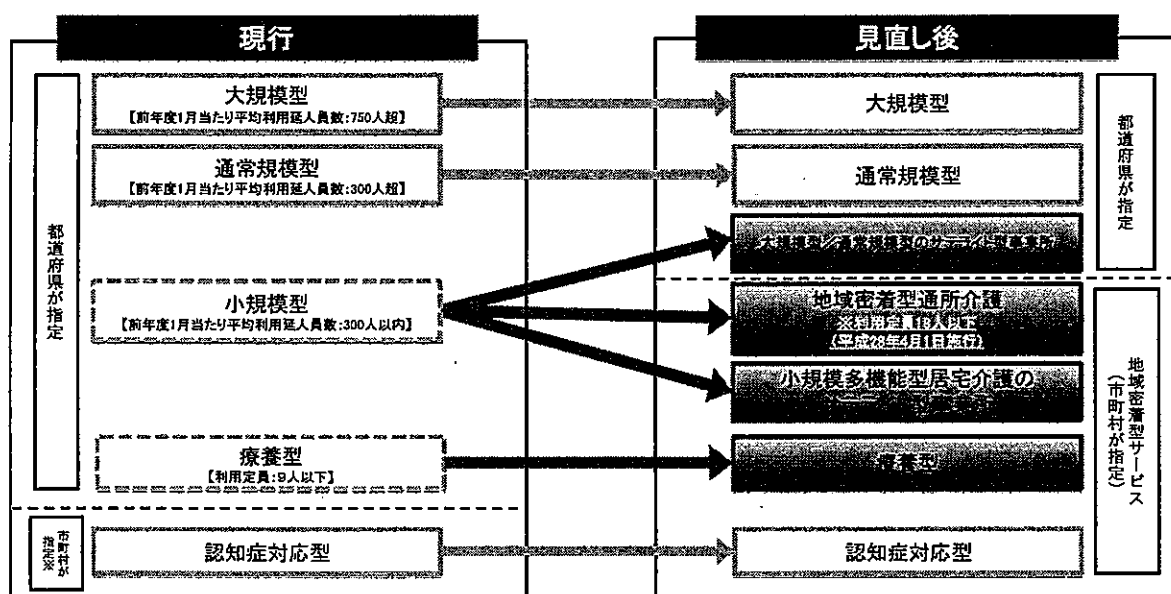
歳 出							
款	項	目	事業名又は節	28年度当初	27年度当初	比較増減	28年度/27年度
1総務費				128,172	136,753	△ 8,581	93.73%
	1総務管理費	1一般管理費	1職員人件費(介護保険)	77,620	75,836	1,784	102.35%
			2職員人件費(地域包括支援センター)	19,734	25,571	△ 5,837	77.17%
			3一般事務管理費(介護保険)	7,525	11,605	△ 4,080	64.84%
			4一般事務管理費(地域包括支援センター)	0	0	0	－
	2徴収費	1賦課徴収費	1賦課徴収費	2,144	2,197	△ 53	97.59%
	3介護認定審査会費	1介護認定審査会費	1介護認定審査会費	8,303	8,316	△ 13	99.84%
			2認定調査等費	12,651	13,033	△ 382	97.07%
	4趣旨普及費	1趣旨普及費	1趣旨普及費	195	195	0	100.00%
2保険給付費				3,873,692	3,890,362	△ 16,670	99.57%
	1介護サービス等諸費	1居宅介護サービス等給付費	1居宅介護サービス給付費	1,443,932	1,561,056	△ 117,124	92.50%
			2特例居宅介護サービス給付費	50	50	0	100.00%
			3地域密着型介護サービス給付費	350,326	407,221	△ 56,895	86.03%
			4特例地域密着型介護サービス給付費	50	50	0	100.00%
			5施設介護サービス給付費	1,524,591	1,374,284	150,307	110.94%
			6特例施設介護サービス給付費	50	50	0	100.00%
			7居宅介護福祉用具購入費	3,611	3,671	△ 60	98.37%
			8居宅介護住宅改修費	9,598	10,042	△ 444	95.58%
			9居宅介護サービス計画給付費	184,338	186,626	△ 2,288	98.77%
			10特例居宅介護サービス計画給付費	50	50	0	100.00%
	2介護予防サービス等諸費	1介護予防サービス等給付費	1介護予防サービス給付費	47,812	70,192	△ 22,380	68.12%
			2特例介護予防サービス給付費	50	50	0	100.00%
			3地域密着型介護予防サービス給付費	3,000	1,160	1,840	258.62%
			4特例地域密着型介護予防サービス給付費	50	50	0	100.00%
			5介護予防福祉用具購入費	851	861	△ 10	98.84%
			6介護予防住宅改修費	4,316	4,026	290	107.20%
			7介護予防サービス計画給付費	8,400	8,887	△ 487	94.52%
			8特例介護予防サービス計画給付費	50	50	0	100.00%
	3その他諸費	1審査支払手数料	1審査支払手数料	3,069	2,984	85	102.85%
	4高額介護サービス等費	1高額介護サービス費	1高額介護サービス費	81,708	75,672	6,036	107.98%
			2高額介護予防サービス費	0	0	0	－
	5高額医療合算介護サービス等費	1高額医療合算介護サービス費	1高額医療合算介護サービス費	8,812	8,000	812	110.15%
		2高額医療合算介護予防サービス費	1高額医療合算介護予防サービス費	50	50	0	100.00%
	6特定入所者介護サービス等費	1特定入所者介護サービス等給付費	1特定入所者介護サービス給付費	198,628	174,980	23,648	113.51%
			2特例特定入所者介護サービス給付費	50	50	0	100.00%
			2特定入所者介護予防サービス等給付費	200	200	0	100.00%
			2特例特定入所者介護予防サービス給付費	50	50	0	100.00%
3財政安定化基金拠出金	1財政安定化基金拠出金	1財政安定化基金拠出金	1財政安定化基金拠出金	1	1	0	100.00%
5地域支援事業				142,878	121,020	21,858	118.06%
	1介護予防・生活支援サービス事業費			63,167	37,006	26,161	170.69%
		1介護予防・生活支援サービス事業費	1介護予防・生活支援サービス事業費	55,407	31,550	23,857	175.62%
		2介護予防ケアマネジメント費	1介護予防ケアマネジメント費	7,760	5,456	2,304	142.23%
	2一般介護予防事業費			3,387	3,223	164	105.09%
		1一般介護予防事業費		3,387	3,223	164	105.09%
			1地域介護予防活動支援事業	1,546	1,278	268	120.97%
			2介護予防普及啓発事業	1,765	1,711	54	103.16%
			3介護予防把握事業	37	43	△ 6	86.05%
			4地域リハビリテーション活動支援事業	39	191	△ 152	20.42%
		3包括的支援事業・任意事業費		76,199	80,732	△ 4,533	94.39%
		1地域包括支援センター一般管理費		2,382	2,316	66	102.85%
			2一般管理事務費	2,382	2,316	66	102.85%
		2地域包括支援センター事業費		25,495	30,111	△ 4,616	84.67%
			2総合相談事業	3,589	8,224	△ 4,635	43.64%
			3権利擁護事業	470	398	72	118.09%
			4包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	252	274	△ 22	91.97%
			5地域包括支援センターサブセンター事業	20,956	21,000	△ 44	99.79%
			6権利擁護事業(高齢者虐待対策防止事業)	228	215	13	106.05%
		3任意事業費		38,120	48,305	△ 10,185	78.92%
			1介護給付等費用適正化事業	2,110	4,065	△ 1,955	51.91%
			2家族介護教室事業	41	62	△ 21	66.13%
			3成年後見制度利用支援事業	8,405	8,405	0	100.00%
			4家族介護継続支援事業	1,230	1,230	0	100.00%
			6地域自立生活支援事業(介護相談員活動支援事業)	644	851	△ 207	75.68%
			7地域自立生活支援事業(配食サービス事業)	13,082	14,527	△ 1,445	90.05%
			8地域自立支援事業(緊急通報体制整備事業)	8,542	8,542	0	100.00%
			9認知症家族介護支援事業	346	346	0	100.00%
			10地域自立生活支援事業(地域認知症サポーター養成講座開催事業)	498	452	46	110.18%
			11地域自立支援事業(高齢者孤立防止事業)	3,222	3,222	0	100.00%
			12安心生活継続支援事業	0	6,000	△ 6,000	0.00%
			13認知症総合支援事業	0	603	△ 603	0.00%
		4在宅医療・介護連携推進事業		1,418	0	1,418	－
			1在宅医療・介護連携推進事業	1,418	0	1,418	－
	5生活支援体制整備事業費			6,066	0	6,066	－
		1生活支援体制整備事業	1生活支援体制整備事業	0	0	0	－
		2安心生活継続支援事業	2安心生活継続支援事業	6,066	0	6,066	－
	6認知症総合支援事業費			2,718	0	2,718	－
		1認知症総合支援事業		0	0	0	－
			2認知症初期集中支援チーム事業	408	0	408	－
			3認知症地域支援・ケア向上事業	2,310	0	2,310	－
	4その他諸費	1審査支払手数料	1審査支払手数料	125	59	66	211.86%
6基金積立金	1基金積立金	1介護給付費準備基金積立金	1介護給付費準備基金積立金	43,349	32,157	11,192	134.80%
7公債費	1公債費	1利子	1公債費	1	1	0	100.00%
8諸支出金				662	532	130	124.44%
	1償還金及び還付加算金	1第1号被保険者保険料還付	1第1号被保険者保険料還付金	660	530	130	124.53%
			2償還金	1	1	0	100.00%
	2繰出金	1一般会計繰出金	1一般会計繰出金	1	1	0	100.00%
9予備費	1予備費	1予備費	1予備費	2,000	2,000	0	100.00%
合 計				4,190,880	4,182,885	7,995	100.19%

小規模な通所介護事業所の地域密着型サービス等への移行（全体像）

（基本的枠組み）

- 小規模な通所介護事業所（利用定員 18 人以下）については、少人数で生活圏域に密着したサービスであることを踏まえ、地域との連携や運営の透明性の確保、また、市町村が地域包括ケアシステムの構築を図る観点から整合性のあるサービス基盤の整備を行う必要があるため、平成 28 年 4 月 1 日から地域密着型サービスに移行する。
- また、小規模な通所介護事業所の移行については、通所介護（大規模型・通常規模型）事業所や小規模多機能型居宅介護のサテライト事業所へ移行することも選択肢の一つである。
- 利用定員 9 名以下である療養通所介護も、地域密着型サービスへ移行する。

小規模通所介護の移行について



<平成28年4月1日から地域密着型通所介護に移行する事業所>

	事業所番号	事業所名	住 所
1	1272800341	ヤックスデイサービスセンター鴨川	宮山1707
2	1272800424	デイサービスセンターふく笑い	太海1832-35
3	1272800457	デイサービスかもめ	太海1869-2
4	1272800515	デイサービスセンターふく笑い・海	江見吉浦500-6
5	1272800614	デイサロンさくら	滑谷85-1

介護予防事業について

(健康づくりの推進及び介護予防の推進に係る平成 27 年度事業実施状況について)

平成28年 2 月現在

1 健康づくりの推進 (計画 P31-33)

(1) 健康づくりの推進

ア 生活習慣病対策の充実

区分・事業名	事業内容	決算見込額
特定健康診査等事業 (国民健康保険特別会計)	40歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象に特定健診を実施し、このうち生活習慣病リスクが高い方を対象に特定保健指導を実施 ・特定健康診査 受診者数：1,933人 (H26：2,133人 暫定) 受 診 率：25.4% (H26：26.8% 暫定) ・特定保健指導 実施者数：30人 (H26：38人 暫定) 実 施 率：12.4% (H26：14.1% 暫定)	千円 17,500
健康診査等事業 (後期高齢者医療特別会計)	後期高齢者医療制度加入者 (75歳以上等) を対象に後期高齢者健診を実施 ・後期高齢者健診 受診者数：563人 (H26：561人 暫定) 受 診 率：8.8% (H26：9.3% 暫定)	千円 4,450

区分・事業名	事業内容	決算見込額
各種検診事業等 (一般会計)	がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん）及び骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診を実施 ・胃がん検診 受診者数：1,469人（H26：1,530人） 受診率：11.2%（H26：11.6%） ・大腸がん検診 受診者数：2,877人（H26：2,754人） 受診率：21.9%（H26：20.8%） ・肺がん検診 受診者数：2,735人（H26：2,780人） 受診率：20.9%（H26：21.0%） ・子宮頸がん検診 受診者数：1,319人（H26：1,848人） 受診率：15.7%（H26：24.1%） ・乳がん検診 受診者数：1,928人（H26：1,861人） 受診率：25.4%（H26：24.2%）	千円 35,500
健康増進事業 からだすっきり教室 (一般会計)	65歳未満の方を対象に、健康づくりに関する講義や調理実習、運動実技などを実施 参加者数：5人（H26：18人） 実施回数：6回（H26：6回）	千円 358

イ 食育の推進

区分・事業名	事業内容	決算見込額
栄養改善事業 (一般会計)	食生活改善推進員を養成するとともに、食生活改善協議会に委託し、バランスのとれた食事と運動習慣の定着化のための活動を実施 ・食生活改善推進員の養成 「からだすっきり教室」と兼ねて実施 推進員養成数：3人（H26：3人）	千円 623

ウ はり、きゅう、マッサージ施術利用者への助成

区分・事業名	事業内容	決算見込額
はり、きゅう、マッサージ施術利用者助成事業 (一般会計)	60歳以上で、はり、きゅう、マッサージ又は指圧の施設を利用する方に対し、施術に要した費用の一部を助成 利用件数：1,954件 (H26：2,267件)	千円 735

エ 予防接種の促進

区分・事業名	事業内容	決算見込額
予防接種事業 高齢者インフルエンザワクチン(定期) (一般会計)	65歳以上で本人の意思で接種を希望する方 接種者数：6,283人 (H26：6,149人)	千円 10,000
高齢者用肺炎球菌ワクチン(定期) (一般会計)	平成27年度に65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳となる方で、なおかつ過去に一度も接種歴のない方 接種者数：554人 (H26：1,189人)	

2 介護予防の推進（介護保険特別会計）（計画 P34-36）

（１） 一般介護予防事業

ア 介護予防把握事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額
介護予防把握事業	生活機能の低下による要支援・要介護の恐れのある高齢者を早期発見・対応するため、地区活動等において基本チェックリストを実施。生活機能を総合的に把握・評価し、介護予防活動につなげる。 ・基本チェックリスト 実施人数：187 人（H26：250 人）	千円 43

イ 介護予防普及啓発事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額
普及啓発推進事業 健康教育・健康相談	介護予防に関する知識の普及と意識の向上のため、高齢者サロンやイベント、地区活動など様々な機会を捉え、健康教育・健康相談を実施 健康教育参加者数：3,000 人（H26：2,852 人） 健康相談実施者数：2,000 人（H26：1,602 人）	千円 1,711
訪問指導	閉じこもり・認知症・うつ予防等の介護予防と検診事後指導を目的として、対象者の居宅等を訪問し、必要な相談指導を実施 延べ訪問者数：150 人（H26：49 人）	
閉じこもり予防・支援事業 介護予防教室（転倒予防体操普及ボランティア講習会）	介護予防に関する知識の普及・啓発を行うボランティアの資質の向上を図る事を目的として実施 ・介護予防教室 参加者数：28 人（H26：24 人） うち修了者数：21 人（H26：23 人） 実施回数：8 回（H26：7 回）	
健康づくり講演会	高齢期を迎えても可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防に関する知識の普及・啓発を図ることを目的に、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）予防をテーマにした講演会の他、体力年齢測定も実施する体験型講演会を 10/17（土）に実施 参加者数：68 人	

ウ 地域介護予防活動支援事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額
地域介護予防活動支援事業 介護予防ボランティアの支援	健康・生きがいづくりや介護予防に関するボランティア活動を支援 ●天津小湊介護予防サポーター ・清澄・四方木交流会 5/29 参加者数：55 人 ・元気でい鯛まつり 11/6 参加者数：400 人 ●江見地区なの花サポーター 月 1 回定例会を実施 ●長狭地区生活支援・介護予防サポーター研修 大山地区 吉尾地区 ●長狭地区健康推進部会 各地区を単位として、老人クラブ、高齢者サロン等における健康セミナーを実施 ●スロトレクラブ ふれあい、小湊、長狭、江見（平成 28 年 1 月から発足）の支援	千円 1,278

エ 一般介護予防事業評価事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額
一般介護予防事業評価事業	介護予防事業の参加状況や実施プロセス、人材・組織の活動状況を毎年評価し、より効果的な活動をめざす	千円 —

オ 地域リハビリテーション活動支援事業

区分・事業名	事業内容	決算見込額
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職と連携をとりながら、「にこにこ天津」、「ひだまりサロン」、「サロンいこい」で活動への支援を実施した。	千円 191

2 健康づくりの推進及び介護予防の推進に係る平成28年度主要事業

【重点目標】

- ◎老人クラブや高齢者サロンなどでの地区活動を通じて、きめ細かく高齢者の状態を把握するとともに、運動器、口腔機能の向上及び栄養改善全般に亘り、介護予防の普及啓発を図る。
- ◎生活支援・介護予防サポーターを養成・支援するとともに、地域の保健福祉活動に係るネットワークの構築を図り、地域ぐるみの主体的かつ能動的な活動を促進する。

(1) 健康づくりの促進 (計画 P31-33)

事業名	事業内容	予算額
生活習慣病対策の充実	生活習慣病やがん等の早期発見、早期治療を目途に各種検診を実施し、併せて保健師等による個別指導や生活習慣病予防に関する集団健康教育等を実施する。	千円
	・がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん）、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診 外	*1 42,847
	・特定健診及び特定保健指導	*2 26,487
	・後期高齢者健診	*3 8,275
	・生活習慣病予防教室等	*1, 4 700
食育の推進	食生活改善推進員を養成するとともに、生活習慣の改善に係る栄養指導のほか、食育の推進のための事業を行う（一部食生活改善協議会に委託予定）。	*1 603
はり、きゅう、マッサージ施術利用者への助成	市民福祉の向上及び健康の保持増進に資するため、はり、きゅう、マッサージ又は指圧の施設を利用する者に対し、施術に要した費用の一部を助成する。	*1 953
予防接種の促進	感染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を防止するため、予防接種を実施する。 ・高齢者等インフルエンザ ・高齢者用肺炎球菌ワクチン	*1 11,100

*1 一般会計

2 国民健康保険特別会計

3 後期高齢者医療特別会計。健康診査に係る経費以外の経費を含む。

4 乳幼児を対象とする事業を含む。

(2) 介護予防の推進 ※介護保険特別会計

①一般介護予防事業 (計画 P34-36)

事業名	事業内容	予算額
介護予防把握事業	生活機能の低下による要支援・要介護の恐れのある高齢者を早期発見・対応するため、地区活動等において基本チェックリストを実施。生活機能を総合的に把握・評価し、介護予防活動につなげる。	千円 37
介護予防普及啓発事業	心身機能や生活機能低下の予防のために、介護予防教室などを開催するほか、介護予防の必要性や重要性に対する意識を高めるための支援を行う。	千円 1,765
地域介護予防活動支援事業	地域で活動するボランティアを養成し、地域活動組織の育成・支援を行う。 ・天津小湊介護予防サポーター等の支援 ・江見地区及び長狭地区における生活支援・介護予防サポーター等の支援 ・長狭地区健康推進部会の支援	千円 1,546
一般介護予防事業評価事業	介護予防事業の参加状況や実施プロセス、人材・組織の活動状況を毎年評価し、より効果的な活動をめざす。	千円 —
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリ専門職と連携をとりながら、サロン活動への支援を実施する。	千円 39

1. 高齢者福祉の推進に係る平成27年度主要事業決算見込額

○社会参加と生きがいの促進

事業名	内 容	決算見込額 (千円)
老人クラブ活動等事業 (計画 P28-29) (1) 交流活動の促進 ①老人クラブ活動の活性化 ②生涯学習機会の充実 ③生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 ④多世代交流の促進 (計画 P46-47) ①交通安全対策の推進の充実 ②防犯対策の充実	市老人クラブ連合会では、高齢者が生きがいを持って行い、市では円滑な運営ができるよう支援をする。 主な老人クラブ事業 ・単位老人クラブ活動事業 ・高齢者向けスポーツ普及事業 ・食生活改善健康づくり料理教室 ・老人クラブ会員対象の介護予防教室 ・環境美化・社会奉仕普及事業 ・世代間交流事業 ・千葉県生涯大学の入学案内など ・交通安全の啓発活動 ・振り込め詐欺防止の推進	2,126
シルバー人材センター事業 (計画 P30) ①高齢者の就労促進	シルバー人材センターは、企業や家庭等から臨時的な業務をを請け負い、会員登録している高齢者が仕事をおこなっている。市では、高齢者の就労促進としてシルバー人材センターに対して補助金を交付、また、組織の周知や会員登録の促進を実施した。 H28.2 現在 登録者数 225 人	7,100

○高齢者福祉サービスの充実

事業名	内 容	決算見込額 (千円)
緊急通報体制等整備事業 (計画 P55) (1) 在宅福祉サービスの充実 ③緊急通報システム	在宅のひとり暮らし高齢者に対し、緊急通報システムを設置することにより、急病等の緊急事態における日常生活上の不安を解消し、在宅高齢者等の福祉の増進を図ることを目的とする。 (H27 年度 新規設置者 15 名) (H27.2 現在、利用者 203 名) 緊急通報体制等整備事業は、ペンダント型無線発信機を含む家庭用端末機を対象者に給付するほか、市内介護施設 2 箇所に設置している受信センター装置の保守メンテナンスをするもの。 ・地域自立支援事業（緊急通報体制整備事業） 緊急通報体制整備事業は設置した緊急通報システムの円滑な運用（緊急時の対応や日常の安否確認など）ができるよう市内介護施設 2 箇所に委託実施。	2,937 一般会計 5,363 介護特別会計
地域自立支援事業（高齢者孤立防止事業） (計画 P55) ④ひとり暮らし高齢者等孤立防止事業	一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯に属する高齢者及びこれに準ずる世帯に属する高齢者を定期的に訪問し、高齢者の孤独感の解消や孤独死の防止を図る。 また、急病、災害等の緊急時における適切な対応を確保し、すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目的とする。 鴨川市社会福祉協議会に委託実施。 (H28.2 現在 対象者 923 名 訪問実績 759 名)	3,207 介護特別会計
高齢者保護ショートステイ事業 (計画 P56) ⑦高齢者緊急一時保護事業	家族等からの虐待を受けた高齢者又は災害等により在宅での生活が困難となった高齢者を特別養護老人ホーム等において一時的に保護することにより、高齢者の生命及び身体の安全を確保し、高齢者の権利利益の擁護を図ることを目的とする。 市内の特別養護老人ホーム 2 箇所に委託実施。 H26 年度実績なし (H28.2 現在、利用なし)	0
老人福祉施設措置事業 (計画 P58) (3) 施設福祉サービスの充実 ⑦養護老人ホーム等への入所措置	環境上理由及び経済的理由により居宅において生活が困難な高齢者を対象に、養護老人ホームに入所させる事業。 市内外の養護老人ホーム 5 箇所に入所。 (H28.2 現在、入所者 62 名)	130,600

2. 高齢者福祉の推進に係る平成28年度主要事業

○交流活動の促進

事業名	内 容	予算 (千円)
老人クラブ活動等事業	市老人クラブ連合会では、高齢者が生きがいを持って地域活動を行うための支援を行います。	2,468
シルバー人材センター事業	市ではシルバー人材センターが円滑な運営ができるよう支援をします。	7,100

○高齢者福祉サービスの充実

事業名	内 容	予算 (千円)
緊急通報体制等整備事業	・ペンダント型無線発信機を含む家庭用端末機及び市内介護施設 2 箇所に設置している受信センター装置の保守メンテナンスを行います。 (新規設置対象者 30 名見込み) ・市内介護施設 2 箇所に委託実施。 (対象者約 300 名見込み)	3,013 一般会計
		8,542 介護特別会計
地域自立支援事業（高齢者孤立防止事業）	一人暮らしの高齢者等の自宅を定期的に訪問し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目的として行います。 鴨川市社会福祉協議会に委託実施。 (対象者約 960 名見込み)	3,222 介護特別会計
老人福祉施設措置事業	生活が困難な高齢者を対象に、養護老人ホームに入所させる事業。 市内外の養護老人ホーム 4 箇所に入所。 (入所者 67 名見込み)	148,139
高齢者保護ショートステイ事業	家族等からの虐待を受けた高齢者又は災害等により在宅での生活が困難となった高齢者を一時的に保護することにより、高齢者の生命及び身体の安全図り、また権利利益の擁護を図ることを目的とし行います。 市内の特別養護老人ホーム 2 箇所に委託実施。(対象者 1 名見込み)	210

地域包括支援センター事業について

(2) 地域包括支援センター事業について

1. 地域包括支援センター事業	
(1) 介護予防支援事業	…P 2
(2) 総合相談事業	…P 3
(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業	…P 4
(4) 権利擁護事業	
①成年後見制度利用支援事業	…P 5
②高齢者虐待防止事業	…P 6
(5) 地域包括支援センター・サブセンター事業	…P 7
(6) 地域ケア会議推進事業	…P 8
2. 介護予防・生活支援サービス関係事業	
(1) 介護予防・生活支援サービス事業	…P 9
(2) 高齢者配食サービス事業	…P10
(3) 介護度重度化防止対策事業	…P11
3. 在宅ケア推進事業	
(1) 認知症地域支援推進員事業	…P12
(2) 認知症高齢者家族のつどい事業	…P13
(3) 認知症サポーター養成事業	…P14
(4) 介護用品支給事業	…P15
(5) 介護相談員派遣事業	…P16
4. 地域包括ケア推進事業	
(1) 福祉総合相談事業	…P17
(2) 地域づくり推進事業	
①地域とのネットワークづくり	…P18
②専門職とのネットワークづくり	…P19
(3) 在宅医療・介護連携推進事業	…P20
(4) 生活困窮者自立支援事業	…P21
(5) 福祉人材確保対策事業	…P22
5. 平成 28 年度福祉総合相談センター重点目標	…P23
6. 平成 28 年度介護予防支援業務及び第一号介護予防支援業務の委託について	…P25

	1.地域包括支援センター事業
事業名	(1) 介護予防支援事業
事業概要	要介護認定にて要支援認定を受けた高齢者等に対して、介護予防ケアマネジメントを実施し、適切な介護予防サービスが提供して自立した生活が送れるように支援する。
本年度目標	委託事業所に対して、介護予防ケアマネジメントの必要性を理解をいただき、本人の自立を目的としたサービス提供となるようにする。
実 績 (H28.1 末)	・福祉総合相談センター 計 1,352 件 (延べ人数) (直営 351 件 委託 1,001 件 委託率 74%) ・福祉総合相談センター・天津小湊 計 760 件 (直営 414 件 委託 346 件 委託率 45%)
本年度の評価及び課題	本年度より実施している介護予防・生活支援サービス事業への移行がスムーズに行なえた。介護予防・生活支援サービス事業となった対象者に対して再アセスメントを実施して、サービスの必要について再度確認が行えた。今後も本人の必要性を判断しながら支援するとともに、本人及び支援者が介護予防への取り組みを理解しながら支援をしていく。

	1.地域包括支援センター事業												
事業名	(2) 総合相談事業												
事業概要	地域にて生活をする高齢者等の相談窓口として相談受付を行い、地域にて安心した生活が送れるように支援をする。												
本年度目標	福祉総合窓口の機能を各地域や関係機関に周知を図ると共に、関係機関との連携を図っていく。また、あらゆる相談に対応するため、職員のスキルアップを図る。												
実 績 (H28.1 末)	○福祉総合相談センター相談受付実績（新規相談）												
		制度サ ービス	独居	認知 症	介護 保険	施設 入所	医療	生活 全般	家計 経済	高齢 虐待	権利 擁護	その 他	計
	鴨川	41	30	27	57	15	17	22	11	9	6	34	269
	天津	6	9	17	97	7	12	7	2	2	0	25	184
	計	47	39	44	154	22	29	29	13	11	6	59	453
	○高齢者相談センター事業実績												
	サ ー ビス	独居	認知 症	介護 保険	施設 入所	医療	生活 全般	家計 経済	高齢 虐待	権利 擁護	その 他	計	
めぐみ	5	0	0	3	1	1	5	0	0	0	22	37	
エビハラ	6	20	0	1	1	1	5	0	0	0	11	45	
計	11	20	0	4	2	2	10	0	0	0	33	82	
本年度の評 価及び課題	高齢者相談センターの啓発活動をサロン活動等に出向いて行っているが、新規相談者の開拓に繋がることが少ない。啓発活動については民生委員や地区ボランティア等など幅広く行う必要がある。												
	地域包括支援センターとして、地域の高齢者の相談支援を実施。高齢となり介護や認知症などの相談が大半を占めるが、多問題を抱える高齢者も増加しており医療や福祉だけの領域では解決できない課題も増えている。課題解決のため多職種の連携を図りやすい関係づくりと、課題が早期発見できるよう専門職のスキルアップの推進を図る。												

	1.地域包括支援センター事業
事業名	(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業
事業概要	介護支援専門員が活動しやすくなるように、困難事例への相談対応やを通しながらスキルアップにつなげていくと共に、関係者のネットワークづくりを支援していく。
本年度目標	地域の介護支援専門員及び介護従事者の交流・情報提供・資質の向上を図るため、鴨川市ケアマネジャー連絡協議会及び訪問介護事業所連絡協議会にて研修会等を行う。困難事例に対して地域ケア会議を開催して、介護支援専門員等のスキルアップにつなげていく。
実 績 (H28.1 末)	<u>*鴨川市ケアマネジャー連絡協議会</u> 第1回 開催日 平成27年4月16日 内 容 平成26年度事業報告・平成26年度会計報告等 第2回 開催日 平成27年6月10日 内 容 ケアマネジャースキルアップ研修 國光 登志子氏 第3回 開催日 平成27年8月27日 内 容 リハビリ専門職との連携 市内理学療法士 第4回 開催日 平成27年12月17日 内 容 認知症カフェ かさね 高橋 瑞穂氏 <u>*鴨川市訪問介護事業所連絡協議会</u> 第1回 開催日 平成27年4月22日 内 容 ・平成26年度事業報告・平成26年度会計報告等 第2回 開催日 平成27年7月23日 内 容 精神疾患の理解と対応 金井 重人氏 第3回 開催日 平成27年9月16日 内 容 通所事業所協議会と合同研修 第4回 開催日 平成28年1月27日 内 容 身近な食材で作る簡単レシピ 池田 貴子 <u>*介護支援専門員からの相談件数 19 件（新規相談件数）</u> 支援困難ケース会議 7 ケース
本年度の評価及び課題	介護支援専門員からの相談内容が多種多様化しており、各関係機関との連携を図りながら対応している。今年度も個別支援会議などを開催して、支援者側の意思統一を行いながら支援を実施した。

	1.地域包括支援センター事業
事業名	(4)権利擁護事業 (①成年後見制度利用支援事業)
事業概要	認知症などにより、判断能力の衰えた高齢者について、成年後見制度の利用により適切に財産管理や身上監護ができるよう、成年後見制度の申立費用の助成や後見人等への報酬助成をおこなうもの。 平成 27 年度からは権利擁護推進事業として、社会福祉法人鴨川市社会福祉協議会に「権利擁護推進センター」業務委託をおこない、より成年後見制度などの権利擁護に対する相談体制の充実と普及啓発を図る。
本年度目標	成年後見制度の相談に対応するため、弁護士、司法書士、社会福祉士、権利擁護推進センターなどと連携を図り、適切なアドバイスや確実に制度利用につなげられるようにする。 成年後見制度利用支援事業の積極的な活用により、市長申し立てや報酬助成などをおこない、成年後見制度の利用が促進できるよう支援をする。 市長申し立てにおいては、相談件数にも左右されるが、年間 5 件程度の申し立てを予定している。
実 績 (H28.1 末)	<市長申し立て件数> 4 件 (補助 0 件、保佐 0 件、後見 4 件) 内障害者 2 件 ※候補者 弁護士 1 件、司法書士 1 件、社会福祉士 1 件 法人 1 件 <報酬助成> 1 件 <審判請求費用助成> 0 件 <権利擁護推進センター相談件数> 47 件
本年度の評価及び課題	市長申立の件数については、ほぼ横ばいとなっているが、福祉総合相談センターや権利擁護推進センターに寄せられる相談件数は増加しており、成年後見制度に対するニーズは高まっている。 認知症高齢者や障害者に関わる専門職において、成年後見制度に対する認識が身近ではない印象もあり、成年後見制度に対する啓発に力を注ぐ必要がある。

	1.地域包括支援センター事業
事業名	(4)権利擁護事業 (②高齢者虐待防止事業)
事業概要	虐待防止対策委員会、高齢者虐待防止ネットワーク推進会議との連携により、高齢者虐待防止についての活動をおこなっている。 虐待が起こった場合の相談対応ならびに、「虐待のないまちづくり」の実現のため虐待防止に向けた啓発物の配布や講演会の実施、関係機関による寸劇などを実施する。
本年度目標	高齢者虐待に関する講演会や「虐待防止キャンペーン」などにより、虐待についての周知を一般市民にも図るとともに、継続して相談窓口の周知をおこなう。 関係機関との連携を密にとることにより、虐待発生時には早急な対応ができる関係づくりを図っていく。
実 績 (H28.1 末)	<u>*相談件数 13 件</u> 虐待あり 7 件、虐待なし 4 件、判断できず 1 件 コアメンバー会議未実施 1 件
本年度の評価及び課題	高齢者虐待の相談件数、13 件のうち、4 件が過去にも虐待の相談があった家庭であり、一度解決をしても、再び虐待が発生する事案が多くなっている。集中支援により介護負担の軽減を図るなど虐待解決に向けた取り組みは一定の効果があるものの、時間が経つにつれ、認知症の進行や ADL の低下が進み、家族の介護負担がより増大していることが考えられる。虐待相談終了後もケアマネジャーなどと連携し、経過観察をしていくことが求められている。 また、高齢者虐待の相談と DV 対応の相談の線引きが明確に分けることが困難であり、画一的に年齢で分けすることが、適さない事例も発生している。高齢者虐待防止法の定める「養護者からの虐待」について考察していく必要がある。

	1.地域包括支援センター事業				
事業名	(5) 地域包括支援センター・サブセンター事業				
事業概要	地域包括支援センター・サブセンターを設置して高齢者等の生活の困りごとの相談に応じて、生活が支障なく送れるように支援を行う。				
本年度目標	各種相談に対応するため、関係機関との連携を強化するとともに職員のスキルアップを行う。				
実 績 (H28.1 末)	*介護予防ケアマネジメント 238 件 (直営 123 件 委託 115 件) *介護予防支援 760 件 (直営 414 件 委託 346 件) *総合相談受付 新規相談 184 件 *権利擁護事業 高齢者虐待対応 2 件 *包括的・継続的ケアマネジメント 困難事例個別支援会議 8 件 *認知症サポーター養成事業 計 5 回開催 ・社会福祉法人 太陽会 ・鴨川中学生職場体験 ・鴨川郵便局 ・おどや広場店 ・亀田総合病院 *認知症家族のつどい事業 10/21 家族の会千葉県支部の協力により開催 3/11 小湊地区にて開催予定 *時間外相談受付件数				
	高齢	障害	児童	その他	計
	45 件	29 件	3 件	24 件	101 件
本年度の評価及び課題	福祉総合相談センター・天津小湊が開設されて 3 年が経過した。地域住民や関係機関への周知などにより気軽に相談が行える相談窓口となってきた。設置場所である天津小湊保健福祉センターがボランティア等の活動拠点であるため、関係者との関係づくりが行え相談がつながりやすくなっている。				

	1.地域包括支援センター事業
事業名	(6) 地域ケア会議推進事業
事業概要	高齢者に対する支援の充実をを目的として、地域福祉関係者及び専門職が協働して高齢者の個別課題の解決を図る事を目的とする。またケアマネジメントの実践力を高めなが個別ケースの課題分析等を積み重ね地域に共通した課題を明確化し、地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげる。
本年度目標	地域ケア会議を地域にて開催し、地域関係者と専門職とのネットワークづくりを推進する。また、個別支援会議では多職種連携や個々のスキルアップを目的とする。
実 績 (H28.1 末)	○地域ケア会議（地域包括ケア推進会議） 第1回平成27年7月5日開催 第2回平成28年2月10日開催 *生活圏域4地区（鴨川地区・長狭地区・江見地区・天津小湊地区） 参加者 計142人（民生児童委員・地区社会福祉協議会・生活支援介護予防ボランティア・介護支援専門員等） 「認知症高齢者を地域にて支える」をテーマとして開催 意見や課題（一部抜粋） *地区活動の中で認知症高齢をささえるには限界がある。 *地域では見守りや声かけができる。サロンや地区活動に参加してこない人が心配。 *介護保険やサービスにつながない人の見守りが課題。 *家族が認知症である事を隠しているため支援が難しい。 *地域住民が認知症に対しての理解がない。区や組単位での周知活動を推進しないと浸透しない
本年度の評価及び課題	本年度は生活圏域単位での地域ケア推進会議を生活圏域（4地区）にて開催し、地域福祉関係者と介護支援専門員等との顔合わせとなる場が持てた。来年度以降も継続して、地域関係者と専門職との関係づくりを推進していく。

	2.介護予防・生活支援サービス関係事業																																																																																	
事業名	(1)介護予防・生活支援サービス事業																																																																																	
事業概要	本年度からの介護保険法の改正により、要支援認定者の訪問介護、通所介護サービスが市にて実施する地域支援事業でのサービス提供となった。本年4月から1年間をかけて移行するため利用者及びサービス事業所が混乱しないように配慮する必要がある。																																																																																	
本年度目標	現行のサービス利用者が地域支援事業に移行する事に伴い、利用者及びサービス事業所に十分な説明を行なうと共に、現行のサービスが低下する事なく提供できる体制づくりを行う。																																																																																	
実 績 (H28.1 末)	<table><tr><td></td><td></td><td>4 月</td><td>5 月</td><td>6 月</td><td>7 月</td><td>8 月</td><td>9 月</td><td>10 月</td><td>11 月</td><td>12 月</td><td>1 月</td></tr><tr><td rowspan="2">訪問型 (ヘルパー)</td><td>利用者数</td><td>3</td><td>15</td><td>21</td><td>32</td><td>45</td><td>57</td><td>70</td><td>81</td><td>90</td><td>95</td></tr><tr><td>事業所数</td><td>3</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td></tr><tr><td rowspan="2">通所型 (デイサービス)</td><td>利用者数</td><td>6</td><td>15</td><td>21</td><td>31</td><td>40</td><td>43</td><td>53</td><td>62</td><td>71</td><td>72</td></tr><tr><td>事業所数</td><td>3</td><td>9</td><td>9</td><td>11</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td></tr><tr><td rowspan="2">ケアマネ ジメント</td><td>利用者数</td><td>7</td><td>21</td><td>31</td><td>45</td><td>61</td><td>69</td><td>89</td><td>109</td><td>117</td><td>119</td></tr><tr><td>事業所数</td><td>4</td><td>10</td><td>12</td><td>12</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td></tr></table> (延べ利用者数)			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	訪問型 (ヘルパー)	利用者数	3	15	21	32	45	57	70	81	90	95	事業所数	3	6	7	8	9	10	9	10	11	11	通所型 (デイサービス)	利用者数	6	15	21	31	40	43	53	62	71	72	事業所数	3	9	9	11	13	12	11	11	11	11	ケアマネ ジメント	利用者数	7	21	31	45	61	69	89	109	117	119	事業所数	4	10	12	12	15	15	15	15	15	15
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月																																																																							
訪問型 (ヘルパー)	利用者数	3	15	21	32	45	57	70	81	90	95																																																																							
	事業所数	3	6	7	8	9	10	9	10	11	11																																																																							
通所型 (デイサービス)	利用者数	6	15	21	31	40	43	53	62	71	72																																																																							
	事業所数	3	9	9	11	13	12	11	11	11	11																																																																							
ケアマネ ジメント	利用者数	7	21	31	45	61	69	89	109	117	119																																																																							
	事業所数	4	10	12	12	15	15	15	15	15	15																																																																							
本年度の評価及び課題	本年度より実施された事業であるが、事業利用者が地域支援事業にスムーズに移行が行えている。今後の取り組みとして、対象者及び関係者が介護予防への取り組みを理解してどのように支援していくかが課題となっている。																																																																																	

	2.介護予防・生活支援サービス関係事業					
事業名	(2)高齢者配食サービス事業					
事業概要	地域の高齢者等に対し、在宅での「食の自立支援」に向けたアセスメントに基づく食事の提供、及び配食サービスの訪問をとおして独居高齢者の安否確認を目的としたサービスを実施。					
本年度目標	在宅高齢者等の食の自立における包括的な支援体制に向け、利用者及び関係機関への聞き取り調査の実施により、現行の見直しと今後のあり方を検討する。					
実 績 (H28.1 末)	【配食サービス利用実績】 (延べ利用者数)					
	地区	長狭	鴨川・田原・西条・東条	江見・太海・曾呂	天津小湊	計
	利用者数 (実人数)	4	12	6	10	32
	配食数 (延食数)	577	1,405	481	851	3,314
本年度の評価及び課題	高齢者を取り巻く生活環境、生活支援が多様化し、食を中心とする支援環境も民間業者が多様なニーズに対応する状況の中、市の配食サービスの利用者は年々減少している現状にある。今年度関係者へ聞き取り調査を実施した中で、市の配食サービスに求める内容として多く挙げられていたのが、見守り支援、土日の対応、治療食の対応、利用しやすさである。現状の確立された見守り体制や栄養計算されたメニューの提供への評価は高いものの、今後は在宅利用者で対応困難となっている糖尿病や腎臓病等、減塩対応のメニュー提供、及び多様化する利用者の現状に即した配食の提供についての検討が必要である。 次年度は、段階的な配食内容の見直しとして、現行の「常食（主食・汁物・主菜・副菜）」に加え、「常食（汁なし）」、「おかずのみ（主菜・副菜）」の提供を予定している。					

	2.介護予防・生活支援サービス関係事業
事業名	(3)介護度重度化防止対策事業
事業概要	地域で生活する高齢者ができる限り要支援、要介護状態になることを予防し重度化しないように、介護予防に資する講演、運動等の取り組みを支援する。
本年度目標	昨年度から福祉センター利用者を対象に月1回活動を実施している。今後も、福祉センター利用者の多くの方に参加してもらえよう、活動を検討している。
実績 (H28.1 末)	(参加人数) 計 611 名 (福祉センター) 4 月～毎月 10 回開催 92 名 (サロン活動) サロン草の実 2 ヶ月ごと 5 回開催 92 名 大日サロン 2 ヶ月ごと 5 回開催 67 名 にこにこ天津 1 回開催 25 名 御園女子会サロン 1 回開催 11 名 枝郷サロン 1 回開催 11 名 にこにこ長狭 1 回開催 17 名 新町青空サロン 1 回開催 11 名 (地区行事等) しらかば会 1 回開催 94 名 小湊地区フォーラム 1 回開催 69 名 西条地区お楽しみ会 1 回開催 76 名 田原地区健康相談 1 回開催 46 名 *介護度重度化防止推進員が介護予防教室の講師として、市内ボランティアに介護予防体操等の指導を実施。
本年度の評価及び課題	介護度重度化防止推進員が各地区サロンや福祉センターにて出向いて実施。地区ボランティアにも介護予防体操を覚えてもらうように、保健予防係などと協力しながら働きかけを行っている。

	3.在宅ケア推進事業
事業名	(1)認知症地域支援推進員事業
事業概要	認知症高齢者や家族に対する相談支援を実施して必要な支援を行うとともに、認知症になっても住みやすい街づくりへの推進を図る。
本年度目標	認知症地域支援推進員としてのスキルを身に付けるための研修や、市内の医療介護資源を把握する。 また、地域の認知症疾患医療センター等との連携を図りながら支援を実施する。
実績 (H28.1 末)	認知症に関する相談支援 44 件
本年度の評価及び課題	本年度より実施されている事業であるため、研修や情報把握の実施をしながら個別支援を実施。家族だけでなく地域から相談が寄せられる事も多くなっている。成年後見制度や施設入所を検討しなければならない事例が増加しており、解決まで時間を要する事例が増加。今後認知症初期集中支援チーム等との協力をもらいながら支援を実施予定。

	3.在宅ケア推進事業
事業名	(2) 認知症高齢者家族のつどい事業
事業概要	認知症高齢者の家族の集い「めだかの会」を、市内高齢者相談センターにおいて月1回定期的に行うとともに、年1回は認知症サポート医の講演や認知症の人と家族の会千葉県支部の協力により助言してもらう。
本年度目標	家族の支援のために継続して実施して行く必要があるが、市だけでなく、地域にて認知症高齢者を支援している居宅支援事業所や専門職等との連携を図りながら実施。また、認知症サポート医等との連携を図りながら家族を支援していく。
実 績 (H28.1 末)	5 月 13 日（水）社会福祉法人太陽会 めぐみの里（交流会） 6 名 6 月 26 日（金）医療法人社団宏和会 エビハラ（交流会） 7 名 7 月 31 日（金）社会福祉法人健仁会 千の風・清澄（交流会） 12 名 8 月 19 日（水）医療法人明星会 東条病院（講演会） 62 名 9 月 16 日（水）社会福祉法人太陽会 めぐみの里（交流会） 7 名 10 月 21 日（水）社会福祉法人太陽会福祉総合相談センター・天津小湊 （認知症家族の会千葉支部の方との交流会） 11 名 11 月 20 日（金）鴨川市福祉総合相談センター（日帰旅行） 7 名 12 月 18 日（金）医療法人社団宏和会 エビハラ（交流会） 5 名 1 月 8 日（金）社会福祉法人 健仁会 千の風・清澄（交流会） 7 名 1 月 22 日（金）社会福祉法人太陽会 めぐみの里（交流会） 5 名 合計 129 名参加
本年度の評価及び課題	各地域にて家族のつどいが開催されるようになったが、参加者が固定化し新規参加者が少ない。リピーターだけでなく新規参加者が参加しやすいように、居宅支援事業所や介護サービス事業所に周知への協力を得ながら開催していく。

	4.在宅ケア推進事業
事業名	(3) 認知症サポーター養成事業
事業概要	認知症高齢者への理解と、認知症になっても地域にて生活が送りがくするため認知症サポーター養成講座を開催する。
本年度目標	各地域にて認知症サポーター養成講座を開催する。特に企業や学校など若年層への講座が開催できるように働きかけをしていく。また、各委託事業所と協力しながら、多様な場所にてサポーター開催を行っていく。
実 績 (H28.1 末)	・福祉総合相談センター 23 回開催 ・社会福祉法人太陽会 7 回開催 (相談センター・天津小湊 5 回開催・めぐみの里 2 回開催) ・社会福祉法人健仁会 1 回開催 ・医療法人社団 宏和会 2 回開催 ・株式会社 エフ&エフ 2 回開催 ・社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会 5 回開催 ＊養成講座 計 40 回開催 《認知症サポーター養成数 1,004 名》
本年度の評価及び課題	本年度は学校や企業などから開催依頼が多く年間での養成人数が1,000 名を超えた。来年度以降も継続実施していくが、地域ケア会議にて区や自治会単位での開催への意見が出されていたため開催の呼びかけを行っていく。また、講座を受講した方へのフォローアップ講座等を行っていく。

	3.在宅ケア推進事業								
事業名	(4) 介護用品支給事業								
事業概要	在宅で要介護高齢者や重度障害者を介護している家族への支援として、経済的負担及び精神的負担の軽減を図るため、紙おむつや尿取りパットを支給する。								
本年度目標	在宅で介護されている家族に対して、介護用品や介護方法に対するアドバイスなどを行いながら支援を行う。また、介護用品支給事業の周知を介護支援専門員等に図っていく。								
実 績 (H28.1 末)	<table> <tr> <td>*延対象者数</td><td>73 名</td></tr> <tr> <td>6 月支給対象者</td><td>25 名</td></tr> <tr> <td>9 月支給対象者</td><td>24 名</td></tr> <tr> <td>12 月分支給対象者</td><td>24 名</td></tr> </table>	*延対象者数	73 名	6 月支給対象者	25 名	9 月支給対象者	24 名	12 月分支給対象者	24 名
*延対象者数	73 名								
6 月支給対象者	25 名								
9 月支給対象者	24 名								
12 月分支給対象者	24 名								
本年度の評価及び課題	該当者に対して年 4 回配布している。平成 26 年度より委託事業所による自宅配布を開始したため、介護用品の支給だけではなく介護方法等についてもアドバイスできる体制づくりが出来た。平成 27 年 10 月に行われた鴨川市ケアマネジャー連絡協議会にて事業に対する啓発活動を行うことが出来た。								

	4.在宅ケア推進事業						
事業名	(5) 介護相談員派遣事業						
事業概要	施設入所者からの生活状況や訴えなどを聞き施設サービスが充実する役割を担う介護相談員が、特別養護老人ホーム等の介護保険施設を月に2 回程度訪問し、利用者から介護サービスに関する相談を受け、現状把握を行う。【介護相談員 6 名活動】						
本年度目標	新規施設が開設予定であるため、訪問活動ができるように調整を図る。介護相談員として、介護等に関する知識を習得するために定期的な研修会等を開催していく。						
実 績 (H28.1 末)		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
	たいよう	23	16	33	20	28	28
	千の風・清澄	34	34	31	36	20	38
	めぐみの里	21	22	22	28	40	36
		10 月	11 月	12 月	1 月		
	たいよう	21	27	36	20		
	千の風・清澄	34	37	39	36		
	めぐみの里	23	47	26	38		
本年度の評価及び課題	延べ 894 回の面接を実施						
	介護相談員から寄せられた意見（一部抜粋）						
	＊入所者から外出したいと要望⇒要望があれば外出可能。						
	＊手芸の作品を地域で披露したい⇒ボランティア活動ができるか検討。						
	＊介護相談員と一緒に食事を取りたい⇒今後施設内での会食の機会を検討予定。						
	入居者と延べ 894 回面接を行い、施設での生活状況を聞き、施設に伝えた。施設職員では気付かない要望を意見に伝えた事により施設サービスの向上が図れた。また、介護相談員に研修を行い質の向上を図った。新規施設の訪問については、介護相談員の人数などにより検討をしていく。						

	4.地域包括ケア推進事業												
事業名	(1)福祉総合相談事業												
事業概要	子ども・障害者・高齢者の枠組みにとらわれず、DV（ドメスティック・バイオレンス）や生活困窮等も含め、家庭の中の困りごとの相談に応じる。												
本年度目標	福祉総合相談窓口について地区関係者や関係機関への周知を図り、相談がつながりやすい体制づくりを行う。												
実 績 (H28.1 末)	*新規相談受付件数												
		制 度	医 療	家計 経済	出産 妊娠	就 労	虐 待	いじ め	D V	その 他	計		
鴨川	児童				1		7	1		1	10	83	
	障害		1	3			1			11	16		
	その他		2	3		4			15	33	57		
天津 小湊	児童	1	1							1	3	60	
	障害	1	3							26	30		
	その他		2			2				23	27		
	(※高齢者の相談実績は、「地域包括支援センター事業」に、生活困窮者自立支援事業対象者は「生活困窮者自立支援事業」に掲載)												
本年度の評価及び課題	課題が複雑化しておりすぐに解決とならない事が多くなるとともに、本年度より生活困窮者自立支援法が施行されており、生活困窮などの相談が増加傾向にある。福祉だけの領域では課題解決とならないため、各機関との連携が一層と必要となっている。												

	4.地域包括ケア推進事業
事業名	(2)地域づくり推進事業 (①地域とのネットワークづくり)
事業概要	地域住民をはじめ、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、ボランティア、民間事業者等の団体等地域の支えあい、見守り活動につながる福祉のネットワークづくりに努める。
本年度目標	社会福祉協議会との連携を図りながら各地区サポーターとへの活動への協力を行う。地域での見守り強化のため、民間事業所との見守り協定締結などを図りながら周知を図っていく。
実 績 (H28.1 末)	◎地区ボランティアの活動支援 *天津小湊地区…天津小湊介護予防サポーター定例会に参加 内容…四方木清澄交流会で非常食の炊き出し体験実施。 11 月 第 10 回 元気でい鯛まつりを開催 *江見地区…なの花サポーター定例会に参加 内容…再度サポーター活動について振り返る機会を設けた。 *長狭地区…大山・吉尾の地区ごとにサポーターとの意見会を実施。 内容…昨年度実施したアンケートを基に、大山地区・吉尾地区で見守り支援マップを作成。大山地区は会議が定例化し、サポーターの会の主体的な活動が話し合われているが、吉尾地区の活動が進まない。 ◎見守り協定締結事業所 既締結している 10 団体に加え、平成 27 年度に 4 団体と締結。 ・郵便局（消防防災課・都市建設課・健康推進課）との包括協定 ・株式会社京葉銀行鴨川支店 ・鴨川市建設協会（市内土木業者 33 社） ・日東交通株式会社 ほか 2 社（鴨川日東バス・館山日東バス）
本年度の評価及び課題	地区ボランティアへの活動支援を実施するにあたり、社会福祉協議会と協働しながら実施している。また見守り協定事業所へ認知症サポーター養成講座を実施し、見守りと相談がつながるように啓発している。

	4.地域包括ケア推進事業
事業名	(2)地域づくり推進事業 (②専門職とのネットワークづくり)
事業概要	1.在宅医療・介護等の連携の推進。 ⇒(3)在宅医療・介護連携推進事業で説明 2.災害医療における関係機関との連携の推進
本年度目標	1.在宅医療介護・連携の推進⇒(3)で説明 2.災害医療コーディネーターと連携を図りながら災害医療にかかわる関係機関と現状と課題を共有し、できることから優先順位をつけて一つ一つ取り組む。
実 績 (H28.1 末)	○災害医療検討会議参加機関 ・鴨川市（消防防災課・福祉課・健康推進課・福祉総合相談センター） ・安房保健所（安房健康福祉センター・鴨川地域保健センター） ・鴨川警察・鴨川消防署・亀田総合病院在宅医療部 災害医療検討会議を定期開催する。 本年度は避難行動要支援者のうち、「常時特別な医療を必要とする在宅療養者」として、安房健康福祉センターから特定疾病重症認定者及び小児慢性特定疾患医療費受給者の情報提供をしてもらい、災害医療検討会議メンバーで地図上に所在を記しマップを作成した。 ○介護支援専門員・通所事業所・訪問介護事業間の連携づくり 介護保険内での連携が図れるように、介護支援専門員・ホームヘルパー・介護職員等の顔の見える関係づくりのため事例検討を通した研修会を開催。
本年度の評価及び課題	各関係機関と顔の見える関係になってきた。医療機関、介護保険事業所、行政機関等の専門職同士のネットワークをもつ福祉総合相談センターが中心となってコーディネートすることで、ネットワークの輪が広がっている。

	4.地域包括ケア推進事業
事業名	(3)在宅医療・介護連携推進事業
事業概要	医療機関、介護サービス事業所、医療大学、市等がそれぞれの役割りを踏まえつつ、一体となって立ち上げた「鴨川医療連携会議」を中心に、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー等の多職種協働による検討会議や研修会を開催し、在宅医療・介護の支援体制の構築を図るとともに、地域における包括的かつ継続的な在宅医療・介護サービスの充実を目指す。
本年度目標	平成 27 年度 千葉県在宅医療連携拠点事業を活用し、連携の推進を図る。 特に昨年度からの継続課題となっている「薬剤師との連携」をテーマに研修会の開催や、地域に出向いての啓発を行う。
実 績 (H28.1 末)	(1) 医療連携会議 10 回開催 (2) 在宅医療・介護連携研修会 10 月 18 日（日）実施。 住民への普及啓発としてお薬の飲み方のパンフレットとDVDを製作。医療連携会議で市と関係機関の専門職で企画をだし、協働して製作。 ・地域の医療、介護の資源把握「鴨川市医療・介護施設 ガイドマップ」 ・在宅医療・介護関連連携に関する相談の実施 ・広域連携の推進として安房地域包括ケア連絡会設置。 (3) 医療・介護・保健・福祉・司法・教育等 専門多職種連携セミナー 12 月 5 日（土）千葉県南総文化ホール（館山市）にて開催。 広域連携として安房 3 市 1 町でたちあげた地域包括ケア連絡会が主催。 (4) アドバンス ケアプランニングの開催 長狭地区の生活支援・介護予防サポーター及び民生員を対象に今年度 3 回実施。亀田総合病院 ACP-A チームに委託。
本年度の評価及び課題	課題としては医師との連携 ・広域連携として安房医師会との連携 ・在宅医療に携わる医師・歯科医師等との連携

	4.地域包括ケア推進事業
事業名	(4)生活困窮者自立支援事業
事業概要	本年度から生活困窮者自立支援制度の施行により、生活保護受給者や生活困窮に至るリスクの高い層の増加を踏まえ、生活保護に至る前の自立支援策の強化を図る。
本年度目標	本年度からの法施行により生活困窮者のへの相談支援が充実するように関係部署との調整や、事業の啓発、就労の場の開拓が行えるようにしていく。
実 績 (H28.1 末)	・相談対応実人数 35 人（新規 30 人、継続支援 5 人）※うち、プラン作成数 24 人） ・対応延べ件数 584 件（新規 520 件、継続支援 64 件） ・講師派遣 2 名 1 回（6/4 自立支援協議会） ・就労準備支援事業 新規立ち上げ準備会議 9 回 支援プロジェクト（モデル的）※平成 28 年 2 月より実施 対象者数 5 名 ※集団プログラム 1 クール 8 回
本年度の評価及び課題	生活困窮者の複合的な問題に対応するため、多機関多分野協働によるネットワークづくりが必要。また、生活困窮者への支援を行うためのつなぎ先の開拓や住民への周知が課題。

	4.地域包括ケア推進事業
事業名	(5)福祉人材確保対策事業
事業概要	市内介護事業所等においてパートタイム労働者を有期雇用契約にて雇い入れ、従事しながら介護職員初任者研修を受講してもらい介護資格を取得できるように研修費用を支払う。
本年度目標	市内介護事業所等のパートタイム労働者を対象に、予算の範囲内で一人でも多くの介護人材を育成すると共に、正規雇用に結びつけ地域の介護人材確保に繋げる。
実績 (H28.1 末)	養成実績 受講者 17 人 ※10 事業所
本年度の評価及び課題	本年度より実施されている事業であるが、各事業所にて業務を行いながら資格取得に結びついた。来年度以降も継続的に人材確保を行うとともに、現在従事している従事者が離職しないような取組を検討していく必要がある。

5. 平成 28 年度福祉総合相談センター重点目標

介護予防ケアマネジメント事業関係

1. 介護予防・日常生活総合支援事業にて実施される、介護予防・生活支援サービス事業にて介護予防への取り組みを推進する。
2. 介護度重度化防止推進員等などにて各地区での介護予防の取組みを普及させる。

総合相談支援事業関係

1. 相談窓口を周知するに、各地区活動や関係機関に周知を図っていく。
2. 地域包括支援センターとして専門職が協働しながらの相談支援を行っていく。

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業関係

1. 介護支援専門員への研修会や個別支援を行い、ケアマネジメント能力の向上を図る。
また、個別事例における地域ケア会議を積極的に開催する。
2. 介護支援専門員及び介護サービス事業所等が、連携しやすい体制づくりを推進する。

権利擁護事業関係

1. 高齢者虐待防止への個別対応を充実させ、早期解決に向けた支援を行う。
2. 鴨川市虐待防止対策委員会等のネットワークを生かして、高齢者虐待事例などの個別支援への協力を得ていく。
3. 成年後見制度の利用普及に向けて、権利擁護推進センターと相談支援体制の充実及び普及啓発活動を行う。

地域包括支援センター・サブセンター事業

1. 地域住民や関係機関（警察・保健所・民生委員等）に相談窓口の周知を図り、相談のつながりやすい体制づくりを行う。
2. 24 時間対応及び支援困難ケースなど、福祉総合相談センター・天津小湊と連携を図りながら解決に向けて取り組んでいく。

地域ネットワーク構築事業関係

1. 社会福祉協議会及び地域団体とのネットワーク構築により、個々の支援及び地域での見守り支援が充実するように働きかけを行う。
2. 地域団体及び医療介護専門職のネットワークづくりの場として地域ケア会議を継続して開催していく。

在宅医療・介護連携支援センター事業関係

1. 在宅医療及び介護関係機関が、連携を図りやすくするための体制づくりを推進する。
2. 地域住民に在宅医療の普及啓発活動を行い専門職との連携が図りやすい体制づくりを行う。
 - ・市立国保病院を医療・介護連携支援の拠点として、コーディネーターを配置して事業を推進する。
3. 安房医療圏における専門職のネットワークづくりの推進を図る。

認知症高齢者支援事業関係

1. 認知症初期集中支援チームを設置して認知症初期相談者への支援を行うとともに、認知症医療疾患センターや認知症サポート医との連携が図れる体制づくりを行う。
2. 認知症地域支援推進等を配置して、認知症高齢者への相談支援や家族のつどい等を開催し、認知症高齢者への支援を充実させる。

福祉総合相談支援事業

1. 児童・障害者・高齢者・DV・生活困窮者等の対象者を問わないワンストップ相談の受付を推進するため、各種研修会などに参加して職員のスキルアップを行う。
2. 多問題家族等への支援など、庁内をはじめ専門職が連携を図りやすい体制づくりを推進する。

介護人材確保対策事業

1. 介護人材確保のための介護職員初任者育成事業を継続して、市内の介護サービス事業所と協力しながら育成に取り組む。
2. 介護ロボット導入への補助を行い介護職員の負担軽減を図る。

6. 平成 28 年度介護予防支援業務及び第一号介護予防支援業務の委託について（案）

（鴨川市福祉総合相談センター委託事業所）

	法 人 名	居宅介護事業所	住 所	指定事業所番号
1	医療法人社団 宏和会	エビハラ在宅介護支援センター嶺岡	鴨川市太海 630-10	1272800028
2	医療法人社団 宏和会	エビハラ訪問看護ステーション嶺岡	鴨川市太海 630-10	1263990017
3	医療法人 三紫会	小田介護支援サービス	鴨川市横渚 880	1272800242
4	鴨川市	鴨川市国保訪問看護ステーション	鴨川市宮山 233	1263990033
5	医療法人明星会	東条介護サービス	鴨川市広場 1665	1272800010
6	社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会	ふれあい介護支援サービス	鴨川市八色 887-1	1272800127
7	社会福祉法人 太陽会	太陽会ケアプランセンターOHANA	鴨川市大幡 1222-1	1272800077
8	株式会社 エフ&エフ	さくらケアサービス	鴨川市滑谷 85-1	1272800358
9	医療法人社団 房悠会	石川ケアマネセンター	鴨川市横渚 1100-2	1272800366
10	合同会社 ウテナ	ウテナ・ケアプランサービス	鴨川市成川 957-1	1272800416
11	特定非営利活動法人 ふく笑らい	居宅支援事業所ふく笑らい	鴨川市江見吉浦 500-6	1272800432
12	合同会社 すみれケアサービス	すみれケアサービス	鴨川市大幡 1375	1272800440
13	有限会社 フローラ	フローラケアマネセンター	鴨川市八色 429	1272800473
14	社会福祉法人 健仁会	千の風・清澄ケアプランセンター	鴨川市天津 3466	1272800572
15	株式会社 マモール	介護支援ひとつ	安房郡鋸南町下佐久間 3255-1	1277900203

	法人名	居宅介護事業所	住 所	指定事業所番号
1	医療法人社団 宏和会	エビハラ在宅介護支援センター	鴨川市太海 630	1272800028
2	医療法人社団 宏和会	エビハラ訪問看護ステーション	鴨川市太海 630	1263990017
3	医療法人 三紫会	小田介護支援サービス	鴨川市横渚 880	1272822242
4	鴨川市	鴨川市国保訪問看護ステーション	鴨川市宮山 233	1263990033
5	医療法人明星会	東条介護サービス	鴨川市広場 1665	1272800010
6	社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会	ふれあい介護支援サービス	鴨川市八色 887-1	1272800127
7	社会福祉法人 太陽会	太陽会ケアプランセンターOHANA	鴨川市大幡 1222-1	1272800077
8	株式会社 エフ&エフ	さくらケアサービス	鴨川市滑谷 85-1	1272800358
9	医療法人社団 房悠会	石川ケアマネセンター	鴨川市横渚 1100-	1272800366
10	合同会社 ウテナ	ウテナ・ケアプランサービス	鴨川市成川 957-12	1272800416
11	特定非営利活動法人ふく笑らい	居宅支援事業所ふく笑らい	鴨川市太海 1832-1	1272800432
12	合同会社すみれケアサービス	すみれケアサービス	鴨川市大幡 1375	1272800440
13	有限会社 フローラ	フローラケアマネセンター	鴨川市八色 429	1272800473
14				
15				
16				

一・天津小湊委託事業所)

	法 人 名	居宅介護事業所	住 所	指定事業所番号
1	医療法人社団 宏和会	エビハラ在宅介護支援センター嶺岡	鴨川市太海 630-10	1272800028
2	医療法人社団 宏和会	エビハラ訪問看護ステーション嶺岡	鴨川市太海 630-10	1263990017
3	医療法人 三紫会	小田介護支援サービス	鴨川市横渚 880	1272800242
4	医療法人明星会	東条介護サービス	鴨川市広場 1665	1272800010
5	社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会	ふれあい介護支援サービス	鴨川市八色 887-1	1272800127
6	社会福祉法人 太陽会	太陽会ケアプランセンターOHANA	鴨川市大幡 1222-1	1272800077

7	株式会社 エフ&エフ	さくらケアサービス	鴨川市滑谷 85-1	1272800358
8	医療法人社団 房悠会	石川ケアマネセンター	鴨川市横渚 1100-2	1272800366
9	合同会社 ウテナ	ウテナ・ケアプランサービス	鴨川市成川 957-12	1272800416
10	特定非営利活動法人 ふく笑らい	居宅支援事業所ふく笑らい	鴨川市江見吉浦 500-6	1272800432
11	合同会社 すみれケアサービス	すみれケアサービス	鴨川市大幡 1375	1272800440
12	有限会社 フローラ	フローラケアマネセンター	鴨川市八色 429	1272800473
13	社会福祉法人 健仁会	千の風・清澄ケアプランセンター	鴨川市天津 3466	1272800572
14	医療法人社団 威風会	居宅介護支援事業所栗の郷	四街道市栗山 906-1	1273300309

介護予防日常生活総合支援事業に係る事業所指定について

介護予防・日常生活総合支援事業における指定事業者

1. 鴨川市内における介護予防・日常生活総合支援指定事業所

NO	法人名 事業所名	所在地 事業所番号	サービスの種類	指定年月日 満了年月日	設備・定員等
1	NPO法人 ふれあいサポートさくら デイサロンさくら	鴨川市滑谷85番地1 1272800614	第一号通所事業 (デイサービス)	平成28年4月1日(予定)	10名